

解答は弊社独自の見解に基づき作成するもので、主催者の解答を保証するものではありません。

予想配点例：①…1点、②…2点

〔第一問〕

▲…このうち6割程度を得点したい箇所

問 1

(1)

①	2,750,000	円	①
②	1,710,000	円	②
③	▲ 前受金		①
④	▲ 2,400,000	円	②
⑤	▲ 261,120	円	②

(2)

① 三分割法（その都度法）における決算整理仕訳 ▲ (単位：円)

借 方		貸 方	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
仕 訳 不 要			

②

② 総記法における決算整理仕訳 (単位：円)

借 方		貸 方	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
積 送 品	200,000	積 送 品 販 売 益	200,000

①

問 2

①	▲ 315,000	千円	②
②	▲ 534,420	千円	②
③	▲ △ 41,200	千円	②
④	▲ △ 58,700	千円	①
⑤	81,720	千円	①
⑥	▲ △ 9,000	千円	②
⑦	▲ 25,000	千円	①
⑧	▲ △ 600	千円	②
⑨	▲ △ 200	千円	①

〔第二問〕

●…確実に得点したい箇所

▲…このうち2か所は得点したい箇所

問 1

(単位：百万円)

借 方		貸 方	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
現 金 預 金	100	借 入 金	180
土 地	500	自 己 株 式	30
仕 掛 研 究 開 発	50	資 本 金	300
		資 本 剰 余 金	140
支 払 報 酬	1	仮 払 金	1

5

問 2

① 当期の利息費用の金額 (● 5,000) 千円 2

② 当期の長期期待運用収益の金額 (● 2,400) 千円 2

③ 当期の退職給付費用の計上仕訳 ▲ (単位：千円)

借 方		貸 方	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
退 職 給 付 費 用	7,600	退 職 給 付 引 当 金	7,600
退 職 給 付 費 用	1,000	退 職 給 付 引 当 金	1,000
退 職 給 付 費 用	1,440	退 職 給 付 引 当 金	1,440

2

④ 保険会社から退職者への退職年金支払いの仕訳 ● (単位：千円)

借 方		貸 方	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
仕 訳 不 要			

2

⑤ 期末の退職給付引当金の金額 (▲ 36,040) 千円 2

問 3

① 新株発行に関する仕訳 ● (単位：千円)

借 方		貸 方	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
当 座 預 金	100,000	資 本 金	50,000
		資 本 準 備 金	50,000

2

② 株式交換に関する仕訳 ● (単位：千円)

借 方		貸 方	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
関 係 会 社 株 式	960,000	資 本 金	480,000
		資 本 準 備 金	480,000

2

- ③ その他有価証券評価差額金の金額 (● 60,000) 千円 2
- ④ 繰越利益剰余金の金額 (▲ 490,000) 千円 2
- ⑤ 純資産の部の合計金額 (4,060,000) 千円 2

〔第三問〕

●…確実に得点したい箇所

▲…このうち6割程度を得点したい箇所

(単位：千円)

番号	勘定科目	金額	番号	勘定科目	金額
(1)	当座預金・X銀行	▲ △ 1,100 [1]	(21)	買掛金	▲ 18,770 [2]
(2)	売掛金	41,303 [1]	(22)	未払法人税等	4,134 [1]
(3)	繰越商品	28,450 [1]	(23)	未払消費税等	▲ 1,096 [2]
(4)	土地	● 111,990 [1]	(24)	為替予約	▲ △ 200 [1]
(5)	投資有価証券	22,118 [2]	(25)	貸倒引当金	1,509 [1]
(6)	繰延税金資産	15,952 [1]	(26)	賞与引当金	● 22,000 [1]
(7)	仕入	400,090 [1]	(27)	繰延税金負債	▲ 480 [2]
(8)	商品廃棄損	150 [1]	(28)	退職給付引当金	● 16,500 [1]
(9)	商品評価損	▲ 100 [1]	(29)	その他有価証券評価差額金	▲ 60 [1]
(10)	人件費	● 40,000 [2]	(30)	繰延ヘッジ損益	▲ 120 [2]
(11)	退職給付費用	● 1,835 [1]	(31)	売上	● 500,500 [2]
(12)	物件費	18,030 [1]	(32)	仕入値引	● 0 [1]
(13)	減価償却費	▲ 2,500 [2]	(33)	有価証券利息	▲ 232 [2]
(14)	貸倒引当金繰入(一般債権)	905 [1]	(34)	為替差益	▲ 541 [2]
(15)	為替差損	▲ 6 [2]	(35)	固定資産売却益	▲ 150 [2]
(16)	投資有価証券評価損	● 1,300 [2]	(36)	法人税等調整額	1,592 [1]
(17)	固定資産売却損	▲ 650 [1]			
(18)	減損損失	● 25,000 [2]			
(19)	貸倒引当金繰入(懸念債権)	● 500 [1]			
(20)	法人税等	6,134 [1]			

第67回 税理士試験 簿記論 講評

第一問

ボリュームが多く、問1の難易度が高いため、問2に多くの時間を配分すべきでした。

- ・問1（委託⇄受託） … ごく短時間で解答を導ける箇所を拾えたかどうか
- ・問2（C/F計算書） … 各項目の計算は細切れになるため、比較的得点しやすく、日頃の演習による計算スピードが問われる内容

第二問

問2、問3を優先すべきでした。

- ・問1（合併） … 解答要求がたった一つの仕訳であるため、この解答に時間をかけることはリスクが高い
- ・問2（退職給付） … ほぼ基本レベルといえる内容
- ・問3（純資産） … 個々の取引は基本レベルとはいえ、その他資本剰余金の借方残高の処理などミスをしやすい要素もある内容

第三問

全体としての難易度は昨年よりも若干低めでした。ただし、借方残高の科目を後T/Bの貸方にマイナス表示したり、見慣れない科目があったりと、試験中に戸惑う要素が多く、昨年よりも平均点がそれほど高くなるとも思えません。

いつものことながら、短時間で確実に解答できる項目から、しっかりと得点を重ねていくことが必要でした。

予想合格ライン

以上を踏まえての予想合格ボーダーラインは次のとおりとなります。

第一問	第二問	第三問	合計
12点	16点	28点	56点

第 68 回税理士試験対策 WEB 講座のご案内

第 67 回税理士試験の受験お疲れ様でした。今年の本試験が終わると、多くの方は第 68 回税理士試験受験に向けた準備を始められることと思います。

ネットスクールでは、8 月後半より第 68 回税理士試験に向けた科目選びや講座選びに役立つイベントをインターネット上で無料配信致します。WEB 講座や解答速報会と同じシステムを使うので、リアルタイムでご参加頂くと、チャットを通じて講師に直接相談や質問をすることも可能です。

第 68 回税理士試験対策 WEB 講座無料イベントスケジュール

月	火	水	木	金	土	日
8/7	8	9	10	11(山の日)	12	13
	第 67 回税理士試験本試験					
14	15	16	17	18	19	20
	科目別 WEB 講座無料説明会 (20:00~)				【無料説明会】 各科目の概要や WEB 講座の特長・学習スタイルなどをお伝えします。	
	法人税法	消費税法	簿記/財表	相続税法		
21	22	23	24	25	26	27
	WEB 講座開講前無料オリエンテーション (20:00~)				【無料オリエンテーション】 開講に先立ち、科目別の効率的な学習方法や心構えをお伝えします。	
	法人税法	消費税法	簿記/財表	相続税法		
28	29	30	31	9/1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
	WEB 講座無料体験講義 (20:00~)				【無料体験講義】 各コースの初回講義を配信します。実際の講義を体験して受講を検討する方はぜひご覧下さい。	
	簿記/財表	法人税法		相続税法		
11	12	13	14	15		
	WEB 講座無料体験講義 (20:00~)		消費税法			

WEB 講座の特長

インターネットで授業配信

講義はインターネットを通じて行います。パソコンと WEB 環境があれば、自宅でも会社でも受講可能です (事前に環境の確認ができます)。

Live 配信とオンデマンド配信のハイブリッド配信で安心

基本的に授業は決まった曜日・時間に生講義を配信します。Live 配信なので、チャットを使って講師に質問することも可能です。

また、配信した講義はすべて収録し、翌日以降オンデマンド (録画) 配信します。見逃した講義はもちろん、復習のために何度も受講可能です。(開講後のお申込みも OK)

合格サポートもバッチリ!

疑問や不安があるときは、どんどんご質問ください。講義中のチャットはもちろん、電話やメール、受講生専用 SNS「学び舎」などのサポート手段をご用意しています。

スマホでの受講や倍速再生で効率的な学習が可能

WEB 講座はパソコンだけでなく、スマートフォンやタブレット端末 (対応機種) でも受講できます。また、オンデマンド配信されている講義は 1.5 倍 / 2.0 倍速での再生にも対応しているので、忙しい方でも効率的に学習できます。

パソコンでの受講画面イメージ →

1 講師画面

講義を行う講師の表情・動きを表示する画面です。

2 チャット画面

Live 講義中の講師へのメッセージを表示します。

3 ホワイトボード画面

板書画面です。ここに講師が書き込みながら講義を進めます。

4 アンケートボタン

Live 講義中、講師が投げかけた質問に回答するボタンです。



イベントや WEB 講座の詳細、受講のお申込はネットスクールホームページをご覧ください。

皆様のご受講、お待ちしております。

<http://www.net-school.co.jp/> or 『ネットスクール』で検索!